

意見・提案等検討結果説明シート

整理番号	7
更新日時	令和4年3月11日

件名	人間ドック運用改善	現状と課題	少子高齢化とそれに伴う労働人口の減少が進む中、「改正高年齢者雇用安定法」により高齢者の健康管理体制も従来のシステムの改善が必要となる。また、岩美町第2期総合戦略の「みんなが元気で安心して暮らせるまちづくり」を担保する意味においても、高齢者の健康管理・診断体制を見直す必要がある。両者に共通する人間ドックは「健康診断だけではわからない病気の早期発見が目的」と言われており、高齢者社会にマッチした運用体制への見直しが必要である。	
			主管課	健康長寿課
			電話番号	0857-73-1322

提案内容（原文）	岩美町人間ドック受診条件を時流に沿った見直しを行う。 ①岩美町人間ドック受診年令上限を現状の70歳から80歳に引き上げる [理由] 平均寿命まで生きたということは、「今までの生活習慣は間違っていなかったから、このまま続けていいですよ」ということになる。このことから、平均寿命を区切りにして、人間ドックを卒業してもよいのではと、専門家が提言している。 ②人間ドック受診料（自己負担金）を8,000円または16,000円に一本化する但し、人間ドック診療を促進するため、初めて人間ドックを受診する場合に限り8,000円とすることはやぶさかでない。 [理由] 現在の受診料は昨年受信者は16,000円、昨年未受診者は8,000円となっており、隔年診断を推薦していると誤解される。専門家の見解でも人間ドックは毎年受診すべきと提言していることから、自己負担は一本化すべき。			

検討結果	<input checked="" type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 引き続き検討する <input type="checkbox"/> その他	検討結果	人間ドックは任意での受診となりますが、疾病の早期発見や予防の観点から、現在、35～70歳の方を対象に人間ドックの受診に対する助成を行っています。 ①令和4年度は、助成対象年齢を74歳まで引き上げます。 ②自己負担額は基本的に16,000円ですが、ご提案のとおり、初めての方や最後の受診から年数が経過した方の受診を特に勧奨するため、前年度に受診されていない方を8,000円としていますので、現在の設定を継続します。	

事業概要	【背景】 「助成対象年齢を80歳まで引き上げる」というご提案ですが、年齢が高くなるにつれ有病率も高くなり、日ごろから定期的に医療機関を受診されている方が多いのが現状です。年1回の検診を受けるだけでなく、かかりつけ医による定期的な診療に加え、都度、必要に応じて追加検査やがん検診を受けていただくことをお勧めします。 また、国民健康保険や後期高齢者医療に加入されている方につきましては、がん検診と特定健診等を組み合わせた「すこやか健診」を実施していますし、ご希望に応じてオプション項目を追加することにより人間ドックと同じような項目の検査を受けていただくことができます。（社会保険被扶養者の方であっても、岩美病院で特定健診を受診できる方はご利用いただけます。）		
	款	4	衛生費
	項	1	保健衛生費
	目	1	保健衛生総務費
	事業名	健康増進事業のうち	
事業費	728千円		
財源内訳（千円）			
	一般財源	728	
【対応】	以上のことから、令和4年度は、対象年齢の引き上げを74歳までとし、その利用状況等を考慮して令和5年度以降の対応を検討します。		